

平成25年度 地すべり対策事業 再評価調書

事業名	地すべり対策事業	地区・路線名	佐那河内東2期地区
事業主体	徳島県	関係市町村	佐那河内村
事業概要	<p>(事業目的)</p> <p>本地区は、地すべり防止区域、根郷、菅沢、尾尻北及び尾尻からなる。 本地区の地質は、御荷鉾帯緑色岩と三波川結晶片岩類を基盤とし、断層破碎帯および風化岩が覆っている。ここを流れる浸透水が集中豪雨時に増大し、これに起因する間隙水圧の上昇により地すべり現象が生じている。 このため、本地区内で地すべり対策事業を施行し、農地、農業用施設並びに周辺農家や公共施設等の被害を除却、または軽減し、国土の保全と安全で安心な生活環境の実現を図る。</p>		
	<p>(事業内容)</p> <p>受益面積 120.6 ha 受益戸数 42戸 主要工事 排水ボーリング工 L=1,740m 排水路工 860m 承水路工 160m 集水井工 2カ所 総事業費 150,000千円(国50%, 県50% 全体実施設計:国50%, 県1/3, 市1/6) 工期 平成21年度～平成28年度</p>		
評価	<p>(事業の進捗状況)</p> <p>平成24年度までに排水ボーリング1,125m, 集水井工1ヶ所が完成している。 平成25年度予算で、排水路工120mを実施予定である。 平成25年度末までの進捗率は、事業費ベースで50%である。</p>		
	<p>(関連事業の進捗状況)</p> <p>概成地区 4箇所</p>		
項目	<p>(社会経済情勢の変化)</p> <p>計画時点と比較し、基本的に農地面積、営農状況等の変化がなく、また、地すべり現象もみられることから、引き続き本事業による地すべり対策が必要である。</p>		
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無)</p> <p>該当なし。</p>		
目	<p>(事業効果の発現状況)</p> <p>排水ボーリング工, 集水井工の施工により、地下水位の上昇を抑制し、地すべりの危険性を軽減することが出来た。 被害防止効果=予想被害額/総事業費=11.65</p>		
	<p>(受益農家、関係機関の意向)</p> <p>佐那河内村及び地元は、事業の早期完成を強く要望している。</p>		
	<p>(事業の実施方針)</p> <p>継続して事業を実施する。</p>		